

K-510

数理解析研究所講究録145

超函数論と偏微分方程式の理論



京都大学数理解析研究所

1972年5月

超函数論と偏微分方程式の理論

研究集会報告集

1971年3月22日～3月25日

目次

1. 数値解析と超函数論 1
京大数研 森 正武
2. 双曲型方程式の混合問題における Localization Theorem
について 12
京大工 松村睦豪
3. 境界作用素つき線型微分作用素の領域について 26
東大理 大脇信一
4. 正規定常過程のマルコフ性と超函数 48
阪大理 岡部靖憲
5. Integration of partial differential equations with
quadratures* 61
阪大理 松田道彦
6. 抽象的コーシー問題の hyperfunction 解 79
九大工 大内 忠
7. hyperfunction の measure による表現について*) 92
東大理 金子 晃

8. 超函数の台と特異台の関係 109
 東大 理 森本光生
9. 常微分作用素について 123
 東大 理 小松原三郎
10. 留数理論と超函数—Local cohomology 理論よりみた留数
 理論— 147
 名大 理 浪川幸彦
11. A Survey of the Theory of Linear (Pseudo-) Differential
 Equations from the View Point of Phase Functions—Existence
 Regularity, Effect of Boundary Conditions, Transformation
 of Operators, etc. 157
 京大教研 河合隆裕
12. C -双曲型定数係数偏微分作用素について 168
 京大教研 柏原正樹